とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi

県民だより

VOL.202

2008 6月号

編集・発行 栃木県広報課 平成20年6月15日発行

目次 CONTENTS

2面 建物の耐震化・住民税の還付
3面 県からのお知らせ
4面 県政トピックス・知事コラム・文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ http://www.pref.tochigi.lg.jp/

映画『恋空』のロケ地で記念写真。「友達に自慢します!」／鹿沼市千手山公園

映像のチカラで地域を元気に！

映画やテレビなどのロケーション撮影を地元に誘致し、撮影が円滑に進むよう支援するフィルムコミッションが、県内各地で活動しています。とちぎの魅力を映像で全国に発信することで、観光客の誘致や地域活性化の効果が期待されています。

意外な効果!? 若者の観光スポットに

親子連れが集うのどかな公園が、若者のちょっとした観光スポットになっているのをご存じですか？昨年、鹿沼市にある千手山公園では、若者の間でブームとなったケータイ小説の映画版『恋空』の撮影が行われました。カラフルな観覧車や散歩道が映画の重要なシーンで使われており、撮影場所を見たいという観光客が公園を訪れています。

公園を管理する鹿沼市観光物産協会の方は、「おかげさまで、これまであまり見かけなかった若い方々が、たくさん来てくれています」と笑顔。小さな公園にたくさんの思い出がつまっているようです。

映像づくりのお手伝い フィルムコミッション

フィルムコミッションが各地で活動を始めてから、県内で数多くの撮影が行われています。フィルムコミッションとは、映画やテレビドラマ、CMなどのロケを誘致し、撮影が円滑に進むよう支援するもの。撮影地の情報提供をはじめ、関係先との連絡調整や撮影許可の相談、エキストラの手配など、さまざまな支援を行っています。

県では、平成十八年に「栃木県フィルムコミッション」を設立し、現在まで約百五十件ものロケが行われました。

県内に撮影隊が来ることで、宿泊や食事など直接的な経済効果のほか、県内の風景が全国に発信され、県のイメージアップや観光PRにつながります。

また、栃木県フィルムコミッションでは、市や町、地域のフィルムコミッションと協力して ロケ地データベースを作成するなど、地元と連携して活動しています。今後は、活動の輪をさらに広げていきたいと考えています。

各地で情報発信中！ わがまちに映画を

各地域のフィルムコミッションの活動を紹介します。宇都宮観光コンベンション協会で、フィルムコミッションを担当している鈴木さんにお話を伺いました。「四年前にフィルムコミッションを立ち上げてから、東京から映画やテレビの撮影の相談がどっときました」と話します。意外なことに、古い民家や廃屋、街並みの依頼が多いとのこと。大谷採石場跡や松が峰教会も人気だそうです。

「特に宇都宮らしい作品は映画『キャプテン』。八幡山公園の吊り橋、宮の橋など"どこかで見た風景"が随所に出てきます。また、原作のファンクラブの方々が全国から集まり、ロケ地マップ片手に市内観光を楽しまれたようです」とその効果を話します。「宇都宮の人は意外に地元の良さに気づいていないのでは。映像として映し出されることで、郷土の良さを見直すきっかけになって欲しいですね」と話してくれました。

映画『キャプテン』のロケ風景（宇都宮市駅東公園）

栃木県フィルムコミッション 最近の主な支援作品

「魁!!男塾」のロケ風景。ご近所の皆さんも見学に（旧須賀川小学校）

●映画
- 「魁!!男塾」（H20.1公開）ロケ地:大田原市
- 「マリと子犬の物語」（H19.12公開）ロケ地:那須烏山市
- 「恋空」（H19.11公開）ロケ地:鹿沼市、宇都宮市
- 「ぼくたちと駐在さんの700日戦争」（H20.4公開）ロケ地:那須烏山市、芳賀町、さくら市、那珂川町、大田原市（全て県内でロケ）

●ドラマ
- 「プロポーズ大作戦」（H19.4放送）ロケ地:藤岡町
- 「探偵 左文字進 11」（H19.11放送）ロケ地:日光市
- 「鹿男あをによし」（H20.2放送）ロケ地:藤岡町

※詳しくはホームページで検索クリック!

栃木県フィルムコミッション 検索

映画「那須少年記」いよいよ公開

「那須少年記」は、昭和二十九年の那須地方を舞台に、雄大な自然と心のふれあいの中で育まれる子どもたちを描いた映画です。

制作には、那須フィルム・コミッションの支援をはじめ、那須地区のたくさんの人達が関わっています。支援に携わった那須地区広域行政事務組合の方は、「この映画にはたくさんの地元の方々から協力をいただきました。特に須賀川中学校などの子どもたちには、エキストラとして長期間にわたり撮影に協力してもらいました。先生役の平山あやさんが本当の先生に思えたようで、撮影の最終日にはみんな泣き出してしまいました」と話します。

六月二十二日の那須町での上映を皮切りに、七月から九月の間、県内各地の公共施設などで公開されますので、ぜひご覧ください。

初山監督から演技指導を受ける地元の子どもたち

上映に関する問合せ
栃木県上映推進委員会事務局
（下野新聞社事業部）
☎028・625・1134

「ボランティアと行政が協働で」 ～栃木市のフィルムコミッションの活動～

栃木市では私たち「とちぎえ～ぞ～支援隊」というボランティア団体と市、商工会議所、観光協会が協力して「とちぎフィルム応援団」としてフィルムコミッションの事業を行っています。実際に業務を始めてみると、エキストラの手配など想像以上に大変でしたが、それぞれ役割を分担して活動しています。

栃木市は蔵の街並みや豊かな自然など、映像資源の宝庫です。この栃木の良さを全国に伝えていこうと頑張っています。県外に出ている栃木市出身の人が映像を見て、故郷を思い出していただければうれしいですね。映像を見た後に、何度もそのシーンが浮かんでくる"思い出のまちかど"になるよう、魅力あるまちづくりをしていきたいと思います。

「とちぎえ～ぞ～支援隊」の皆さん

【問合せ】県観光交流課 ☎028・623・3308

※「那須少年記」観賞チケットをプレゼント！詳しくは4面ご意見募集欄をご覧ください

栃木県の人口（5月1日現在） 2,012,944人（前月比+960人、前年同月比+431人）◎男1,000,737人 ◎女1,012,207人 ◎世帯数736,315世帯